

平成 28 年 2 月 26 日

上越市ガス水道局
(建設課)

平成 28 年 2 月 26 日以降通知(公告)の建設工事の労務単価改定について (通知)

この度、新潟県が平成 28 年 2 月 1 日以降から適用する公共工事設計労務単価を改定したことを受け、下記のとおり通知します。

記

1.適用の時期

平成 28 年 2 月 26 日以降の入札通知及び入札公告分から。

2.改定する労務単価

平成 28 年 2 月 1 日以降適用「新潟県土木工事等基礎単価表」新潟県土木部、農地部、農林水産部の公共工事設計労務単価を採用。

3.注意事項

今回の改定による単価の採用及び代価の構成は以下のとおりです。

- ①材料単価：平成 27 年度資材単価一覧表(平成 27 年 11 月 17 日通知(公告)以降適用)を採用。
- ②労務単価：新潟県土木工事等基礎単価表(平成 28 年 2 月 1 日以降適用)を採用。
- ③資機材単価：新潟県土木工事等基礎単価表(平成 27 年 10 月 1 日以降適用)を採用。

以上

計 算 根 拠 式

共通仮設費 (率計算額)	$\text{率計算額} = \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数}$ $0 = 0 \times (0 \% + 0 \%) \times 1$	地域補正率 %										
	$\text{対象額} = \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= 0 - (0 / 2) + 0 - (0 / 2) + 0 - 0 / 2 = 0$	<table border="1"> <tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補正值(%)</th></tr> <tr><td>市 街 地</td><td></td></tr> <tr><td>山 間 僻 地 及 び 離 島</td><td></td></tr> <tr><td>地 方 部</td><td>施工場所が一般交通等の影響を受ける場合</td></tr> <tr><td></td><td>施工場所が一般交通等の影響を受けない場合</td></tr> </table>	施工地域・工事場所区分	補正值(%)	市 街 地		山 間 僻 地 及 び 離 島		地 方 部	施工場所が一般交通等の影響を受ける場合		施工場所が一般交通等の影響を受けない場合
	施工地域・工事場所区分	補正值(%)										
市 街 地												
山 間 僻 地 及 び 離 島												
地 方 部	施工場所が一般交通等の影響を受ける場合											
	施工場所が一般交通等の影響を受けない場合											
$\text{処分費控除額} = 0$ $\text{処分費等 (直工+準備)} \div (\text{対象額} + \text{処分費 (準備)}) = \text{構成比} < > 3\%$ $0 \div (0 + 0) = 0 \% < > 3\%$												

イメージアップ経費 (率計算額)	$\text{率計算額} = \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数}$ $0 = 0 \times (0 \% + 0 \%) \times 0$	イメージアップ経費補正率 %
	$\text{対象額} = \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等 (直工)} + \text{支給品費}$ $- (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= 0 - (0 / 2) - 0 + 0 + 0 = 0$	※市街地 0.5 %補正

現場管理費 (率計算額)	$\text{率計算額} = \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} + \text{地域補正率} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数}$ $0 = 0 \times (0 \% + 0 \% + 0 \%) \times 1$	地域補正率 %										
	$\text{対象純工事費} = \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= 0 - (0 / 2) + 0 - (0 / 2) + 0 - 0 / 2 = 0$	<table border="1"> <tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補正率(%)</th></tr> <tr><td>市 街 地</td><td></td></tr> <tr><td>山 間 僻 地 及 び 離 島</td><td></td></tr> <tr><td>地 方 部</td><td>施工場所が一般交通等の影響を受ける場合</td></tr> <tr><td></td><td>施工場所が一般交通等の影響を受けない場合</td></tr> </table>	施工地域・工事箇所区分	補正率(%)	市 街 地		山 間 僻 地 及 び 離 島		地 方 部	施工場所が一般交通等の影響を受ける場合		施工場所が一般交通等の影響を受けない場合
	施工地域・工事箇所区分	補正率(%)										
市 街 地												
山 間 僻 地 及 び 離 島												
地 方 部	施工場所が一般交通等の影響を受ける場合											
	施工場所が一般交通等の影響を受けない場合											
$\text{冬期補正率} = 0$	冬期補正率 %											

一般管理費 (率計算額) 契約保証費	$\text{率計算額} = \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額}$ $0 = 0 \times (0 \% \times 1) \times 0 - 0$	前払補正率										
	$\text{契約保証費} = \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正}$ $0 = 0 \times 0 \%$	<table border="1"> <tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr> <tr><td>補正係数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※35%超40%以下 (補正なし)の場合</p>	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下							
補正係数												
$\text{対象工事原価} = \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= 0 - 0 + 0 - 0 = 0$	<table border="1"> <tr><th>契約保証補正率</th><th>補正值(%)</th></tr> <tr><td>保証の方法</td><td></td></tr> <tr><td>金銭的保証</td><td></td></tr> <tr><td>役務的保証</td><td></td></tr> </table>	契約保証補正率	補正值(%)	保証の方法		金銭的保証		役務的保証				
契約保証補正率	補正值(%)											
保証の方法												
金銭的保証												
役務的保証												